



アイリス IRIS活動報告集Ⅻ

大阪府立大学 女性研究者支援センター 2021年度



大阪府立大学
理系女子大学院生チーム
IRIS

1年間の活動

- 5月
 - 任命式(オンライン)
 - 理系女子との交流会「IRIS-Café」(オンライン)
- 6月
 - 企画実施講習会(オンライン)
- 7月
 - 日経ウーマノミクス・プロジェクト
 - 【関西科学塾】A日程(オンライン)
- 8月
 - WEBオープンキャンパス
 - 【関西科学塾】B日程(オンライン)
- 10月
 - IRISサイエンス・キャンパス(富田林市)
 - IRISサイエンス・キャンパス(泉佐野市)
 - 【学外との連携】日経×UCC STEAMゼミ
- 11月
 - 【学外との連携】「集まれ！理系女子～全国大会～」(オンライン)
 - IRISサイエンス・キャンパス(吹田市)
 - IRIS企業研修(オンライン)
 - 理系女子との交流会「IRIS-Café」
 - 理系女子との交流会「学域生のための相談座談会」
- 12月
 - IRISサイエンス・キャンパス(高槻市)
 - 【未来の博士育成ラボ】TA企画
 - 【関西科学塾】E日程(オンライン)
 - 【学外との連携】育英西高等学校交流会
- 2月
 - IRIS活動報告集作成
- 3月
 - 【関西科学塾】F日程
 - IRIS活動報告会(オンライン)

IRISとは

大阪府立大学理系女子大学院生チーム IRIS (アイリス) は、次世代の女性研究者を育成することを目的として、工学研究科、生命環境科学研究科、理学系研究科、人間社会システム科学研究科に所属する女子大学院生が活動しています。年度毎に学内で募集され、学長から任命を受け、地域の身近な理系女性のロールモデルとして活躍しています。

No	氏名	学域・研究科	専攻	分野	学年	No	氏名	学域・研究科	専攻	分野	学年					
1	中尾 芽吹	工学	機械系	機械工学	M1	17	廣畑 美緒	工学	物質・化学系	化学工学	M1					
2	森本 真尋				M1	18	松下 美卯				M1					
3	川端 夢子				M2	19	松永 実久				M1					
4	坂倉 央子		航空宇宙海洋系	航空宇宙工学	M2	20	溝奥 朱音				M1					
5	山之内志穂				M2	21	川原 早貴				M1					
6	岩松 幸花				海洋システム工学	D2	22				栗栖 沙理	M1				
7	櫻井 彩乃		M1	23		真下 理彩	M1									
8	前田早都子		電子・数物系	電子物理工学	M1	24	多田あいり			M1						
9	柏原ひとみ				M2	25	出南 真奈			M2						
10	林 美衣		電気・情報系	電気情報システム工学	M2	26	田中 千智			生命環境科学	応用生命科学	応用生命科学	M1			
11	山田 友菜				M1	27	中山 千瑛						M1			
12	山口穂多瑠		M2	28	岡咲 朋美	M1										
13	奥島 千尋		物質・化学系	応用化学	M1	29	楊 勝男						緑地環境科学	緑地環境科学	M2	
14	廣瀬 知都				M1	30	平瀬 詩織								理学系	生物科学
15	北村 悠莉				M1	31	井上 菫						人間社会システム科学	現代システム科学		
16	柳森 郁穂		化学工学	M1												

M……博士前期課程 D……博士後期課程

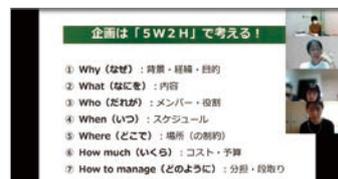
IRIS任命式

日にち 2021年5月17日(月)
会場 zoom(オンライン)
参加者数 31名



IRIS企画実施講習会

1回目 2021年5月28日(金)
2回目 2021年5月31日(月)
会場 zoom(オンライン)
参加者数 31名(うちアーカイブ聴講5名)
発表者 (工)坂倉、(工)柏原、(工)林、(工)山口、(生)出南



IRIS活動報告会

日にち 2022年3月15日(火)
会場 zoom(オンライン)
発表者 (工)森本、(工)前田、(工)廣畑、(理)平瀬



IRISサイエンス・キャンパス



理系で活躍している女子大学院生の存在を知ってもらい、科学の楽しさを伝えるために、IRISサイエンス・キャンパスを実施しました。

(新型コロナウイルス感染拡大防止における対策に十分配慮して実施しました)

化学系 ● 富田林市

水と油の不思議な関係



日 ち 2021年10月23(土)
 会 場 富田林市きらめき創造館(TOPIC)
 主 催 富田林市役所 人権・市民協働課 人権・男女共同参画係
 共 催 大阪府立大学 女性研究者支援センター
 参加者数 小学生11名、保護者(見学)3名
 I R I S (工)★山口、(工)栗栖、(生)中山

物理系 ● 泉佐野市

暗闇でも安心！ 光るマイバックを作ろう！



日 ち 2021年10月30(土)
 会 場 レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター
 主 催 いずみさの女性センター
 共 催 大阪府立大学 女性研究者支援センター
 参加者数 小学生7名、保護者6名
 I R I S (工)★中尾、(工)真下、(生)岡咲

生物系 ● 吹田市

科学に恋する秋 ～DNAを見てみよう～



日 ち 2021年11月13(土)
 会 場 吹田市立男女共同参画センター・デュオ
 主 催 吹田市立男女共同参画センター
 共 催 大阪府立大学 女性研究者支援センター
 参加者数 小学生8名、保護者8名
 I R I S (工)★奥島、(生)出南、(理)平瀬

生物系 ● 高槻市

DNAが目で見える！？ 食材のDNAを検出してみよう～！



日 ち 2021年12月5(日)
 会 場 クロスバル高槻
 主 催 高槻市人権・男女共同参画課
 共 催 大阪府立大学 女性研究者支援センター
 参加者数 中学生10名、高校生2名
 I R I S (工)山田、(工)川原、(生)★田中

[IRIS コメント]

私にとって2度目のサイエンス・キャンパスも有意義な経験でした。昨年度参加した際、大学院についての質問を多く頂いたことが印象的でした。そこで今回は自分達の研究に関する話も交えようと心がけました。科学の楽しさとともに、大学院生活や研究についても知っていただけたと思います。



出南 真奈 IRIS 第10期～11期
 生命環境科学研究科 博士前期課程2年

[IRIS コメント]

今回、初めてIRISサイエンス・キャンパスに参加しました。初めてのことはばかりで不安でしたが、事前準備では他分野の方と関わることができて、新しい発見がたくさんありました。当日は夢中になって実験に取り組む子どもたちの姿が印象的で、私自身も一緒になって楽しむことができました。



奥島 千尋 IRIS 第11期
 工学研究科 博士前期課程1年

参加者アンケート結果

小・中・高校生

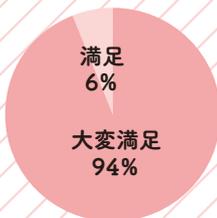
●炭酸水に石をいれて、あわが出てきておどろいた。キラキラボトルでいろいろなものをいれて楽しかった。いろいろなことを知れてよかったです。



●光る、バッグを、つくれて、いもうとにあげられるから、よかった！
 ●実際に実験して知ることができて、私も理系の勉強をもっとしたいと思いました。
 ●とても楽しかったです。DNAについて、いろんなことを知れて、役に立つ講座だと思いました。理系の人たちに会う機会が少なかったから、会えてよかったです。

保護者

●自由研究のように予想→実験→考察をさせてくれたのがとても良いなと思いました。男女関係なく理系に興味を持つ子どもが増えたらよいなと思います。



●蓄光と蛍光の違いがわかりました。光の正体が波だとはじめて知りました。難しいけど、なんだかワクワクしました。
 ●実験をする機会がそもそも殆どないので実験をしたという体験が新鮮で子どもは楽しかったと思います。

IRISへの質問

IRISサイエンス・キャンパスでは、Q&Aの時間も設けています。その中でも、実験内容以外で多かった質問を掲載します。

Q 小学生の時から算数は得意でしたか？得意じゃないと理系に進むのは難しいですか？

A ●算数はIRIS内でも苦手と感じている人が一定数います！
 ●赤点を取らなければいいという気持ちでやってきました。

Q 小学生の時から理科(科学)が好きでしたか？

A ●難しく少し苦手でしたが、実験の授業は楽しみにしていました！
 ●好きでした！自分の思った通りの実験結果になったり、新しいことを知ることができると嬉しかったです。

Q 理系の大学への進学や専攻を決めた時期やきっかけを教えてください。

A ●進学を意識し始めたのは、高校一年の時のオープンキャンパスがきっかけで、自分がやりたいことは何だろうと突き詰めていきました。進学を意識したのは、高校2年生の時です。主に、苦手科目の克服に力をいれました。本格的な受験勉強は3年からだったと思います。

学外との連携

IRISは、企業や、本学と教育活動を連携する中学校・高等学校などの教育機関とともに、様々な活動に取り組んでいます。

日経ウーマノミクス・プロジェクト 2021シンポジウム Are you ready? SDGsが拓く未来

SDGs座談会発表コンテスト【大学生・大学院生の部】
発表テーマ：『ゴールに向かって 私達のSDGs』
発表タイトル：『色で感染度がわかる！検査キット』

日 ち	2021年7月13日(火)
会 場	ハービスホールOSAKA
主 催	日経ウーマノミクス・プロジェクト実行委員会(日本経済新聞)
来場者数	308名 (高校生180名、引率26名、大学生・院生40名、大学関係者49名、協賛社8名、後援団体5名)
IRIS	(工)前田



公立大学法人大阪として、大阪市立大学理学部2年生と「Osaka Science Girls」というチーム名で参加しました。SDGsの17の目標のうち「3. すべての人に健康と福祉を」という項目を選び、感染症に関するターゲットについてアイデアを考え、発展途上国の感染症対策方法を、理学と工学の技術を融合させた「色で感染度がわかる！検査キット」として提案しました。

【IRISコメント】 今回、コンテストに参加し優秀賞をいただくことができて本当に嬉しかったです。自分自身、このような挑戦をするのは初めてで、最初は分からないことだらけでしたが、ペアの寺西さん(大阪市立大学理学部)や先生方と何度もミーティングを重ね、たくさんアドバイスを頂いたことで、自信をもって発表することができました。(工)前田



運営サポーター Cheers!

IRIS	座談会日程	会 場
(工)森本	5月13日(木)、6月7日(月)、6月21日(月)	zoom
(工)岩松	5月13日(木)、6月7日(月)、6月22日(火)	(オンライン)

5月より高校生チームのSDGs座談会進行役として配属され、担当チームを持ちました。計3回のオンライン座談会のなかで、議論の進め方や資料のまとめ方、発表時の話し方はどうしていくかなど、自分たちがこれまで培った経験を基に丁寧にアドバイスしていきました。

日経STEAMプロジェクト UCC STEAMゼミ

『求む！持続可能な未来への提言』
～コーヒーの新しい価値を共に創ろう～

主催：日本経済新聞社 大阪本社 協賛：UCCホールディングス株式会社

会 場	zoom(オンライン)	
期 間	第1回 オリエンテーション	10月7日(木)
	第2回 解説&グループディスカッション	10月14日(木)
	第3回 解説&グループディスカッション	10月28日(木)
	第4回 グループディスカッション	11月4日(木)
	第5回 グループディスカッション	11月12日(金)
	第6回 グループ意見発表会	11月25日(木)
IRIS	(人)井上	

他大学チームに加えていただき、グループディスカッションに参加しました。漠然としたアイデアを出すのではなく、SDGsの目標に沿い、コーヒー業界の仕組みを学びながらどうすればコーヒーに新しい価値を創ることができるのかを検討していきました。

【IRISコメント】 コーヒーは温暖化による収穫量の減少、農園での児童就労などの問題を抱える一方、集中力を高める効果、脂肪燃焼効果など様々な可能性を秘めていることを学びました。「SDGsに沿ってコーヒーを普及させる」ために何ができるのか。多くのステークホルダーの視点に立ちアイデアを形にする、貴重な経験でした。(人)井上

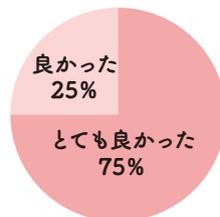


オンライン企業研修 in 住友電気工業株式会社

日 ち	2021年11月11日(木)
会 場	zoom(オンライン)
参加者数	11名(うちIRIS3名)
IRIS	(工)坂倉、(工)前田、(工)柏原

今回は住友電気工業株式会社のご協力で、オンラインにて企業研修を開催しました。会社の概要やダイバーシティの取組について説明を受けたあと、ロールモデルである女性社員に、より具体的なワークライフバランスについてお伺いしました。座談会では質問もさせていただき、参加者からは、企業で働くイメージがついた、などの感想を受け、有意義な企画となりました。

女性社員の講演



【参加者の声】 丁寧なパワーポイントの資料で仕事へのイメージや家庭とのバランスの想像がしやすかったです。おひとりおひとりのキャリアが異なっていて、キャリアの築き方は色々あるのだなと知ることができました。(学域生)

企業による学びの応援プログラム

プログラムメニューの作成

IRIS (工)★松下、(工)廣畑、(工)溝奥、(工)山口、(人)井上

堺市教育委員会と、「社会・地域貢献活動(CSR活動)」を行う企業・NPO・大学などの各種団体が協働し、PTAや子ども会をはじめとした地域住民による自主的な学習活動や学校教育活動を支援するプログラムです。この活動で、地域の教育力の向上や地域コミュニティの活性化を図ることを目的に実施しています。

【IRISコメント】 理系進路に興味を持ってもらうとともに、学生自身が進路選択について考えるきっかけを作るという目的でプログラムを作成しました。その際に、私たちが講演会をするだけでなく、グループ内で話し合っ発表をする時間を設ける等、学生が主体となって参加できるように環境づくりにこだわりました。



(工) 松下

ノートルダム清心学園

「集まれ！理系女子」第13回

女子生徒による科学研究発表Web交流会—全国大会—

発表内容：『イネを用いた相転移因子の解析』

日 ち	2021年11月6日(土)
会 場	oVice(オンライン)
主 催	ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校
担 当	中澤昌美講師(生命環境科学研究科)
参 加	74題(中学・高校)、6題(大学)
I R I S	(生)岡咲

育英西高等学校

育英西高等学校の女子生徒との交流会

日 ち	2021年12月9日(木)
会 場	大阪府立大学「学術交流会館」
主 催	大阪府立大学
担 当	菅野正嗣教授 (現代システム科学域長)
参 加 者	58名
I R I S	(工)廣畑、(工)松下



学内・他事業との連携

IRISのメンバーは、大阪府立大学が実施している、他のサイエンス・コミュニケーション関連事業へも主にティーチングアシスタント(TA)として参加しています。

女子中高生のための関西科学塾

関西科学塾は、女子中高生に、「理工系の学術分野のおもしろさを実験・実習を通して伝えること」「理工系を好きな仲間が大勢いることを知らせること」「職業として、さまざまな理工系の仕事があることを知らせること」を目的とし、関西の6大学(大阪府立大学、大阪大学、奈良女子大学、京都大学、神戸大学、大阪市立大学)と協力し、大学で実験講座や交流会を開催しています。



- ◆主 催：一般社団法人関西科学塾コンソーシアム、大阪府立大学(2021年度)
- ◆担 当：細越裕子教授(理学系研究科)、大阪府立大学関西科学塾実行委員

日程	開催日/開催場所	内容	IRIS
A	2021年 7月11日(日) オンライン	【講演会】 「海が好きな女の子」が研究者の卵になるまで」	(工)岩松
		【交流会】 身近なロールモデルと気軽に話そう！	(工)坂倉、(工)山之内、(工)岩松、(工)櫻井、 (工)柏原、(工)廣瀬、(工)北村、(工)柳森、 (工)廣畑、(工)多田、(生)出南、(生)岡咲
B	2021年 8月18日(水) オンライン	【企業見学と女性技術者との交流会】 株式会社ダイセル イノベーション・パーク	(工)川端、(工)岩松、(工)北村、 (工)松永、(工)多田
E	2021年 12月12日(日) オンライン	【大学の研究施設紹介】 ～大学の広大なキャンパスを体感し、様々な研究施設を見てみましょう～	(工)坂倉、(人)井上
		【大学の研究室訪問】～バイオ研究の実際を、教授の解説とIRISの実践で体感しましょう～	(理)平瀬
		【理系女子大学院生との交流会】 ～研究について聞いてみよう！～	(工)山口、(工)川原、(理)平瀬、 (人)井上

「未来の博士」育成ラボ

大阪府立大学は、理数系に高い関心を有する中学生を対象に、本学教員による高度で多様な科学教育プログラムを提供することで、次世代を担う科学人材の育成活動に取り組んでいます。



府大IRIS企画・運営(実験活動) 「10円玉ピカピカ大作戦 ～調味料で化学反応を起こそう～」

- ◆連携先：大阪府立大学21世紀科学研究センター「未来の博士育成ラボラトリー」

日 ち	2021年12月11日(土)
場 所	大阪府立大学「学術交流会館」
主 催	大阪府立大学21世紀科学研究センター 「未来の博士育成ラボラトリー」
参 加 者	「未来の博士」育成ラボ受講生(中学1年生～3年生)11名 「未来の博士」育成ラボOB(高校1年生～2年生)2名 「塚サイエンスクラブ」受講生(小学6年生)28名
I R I S	(工)前田、(工)廣瀬、(理)平瀬

理系女子との交流会

IRISは、身近な理系女子のロールモデルとして高校生・地域生との交流を図り、またメンバー同士でも専門分野を超えて交流することで視野を広く保っています。

WEBオープンキャンパス2021

めざせ！理系女子！市大と府大の先輩と話そう！！

日 ち	2021年8月15日(日)、16日(月)、18日(水)
会 場	zoom(オンライン)
参 加 者	3日累計20名
I R I S	(工)森本、(工)川端、(工)坂倉、(工)山之内、(工)岩松、(工)櫻井、(工)☆前田、 (工)山口、(工)★廣畑、(生)出南、(生)田中、(生)岡咲、(理)平瀬

【参加者の声】

- ◆分野や専攻について自分の進路を調べていたつもりだったけど、先輩たちの話を聞いて「その分野でもこの勉強ができるの!？」と見落としや勘違いをしていた部分に気が付いた。いままでも判断してすぐに飛ばした分野の情報もHPで拾っていききたい。こういう機会がないと気が付かなかったので、すごく貴重な機会だったと思います。
- ◆他の大学のオープンキャンパスや座談会にも色々参加しているけれど、他大学の工学部は男の人ばかりで質問もしづらく、聞きたいことがきけないままだった。今回は女の子ばかりで聞きたいことをしっかり聞けたし、話しやすくてよかったです。
- ◆大学のことや研究分野だけでなく、高校のときの勉強の仕方や考え方を教えてもらって嬉しい。

●学域生のための相談座談会

あつまれ！府大理系女子！
IRISの先輩に聞いてみよう！

日 ち	2021年11月29日(月)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥 キャンパス プレハブ棟
参 加 者	2名
I R I S	(工)柏原、(工)松下、 (生)中山、(理)★平瀬



●IRIS Café

- ◆1回目：2021年5月17日(月)

幹 事	(工)岩松
参 加 者	(工)柏原、(工)林、(工)山田、(工)奥島、 (工)北村、(工)廣畑、(工)栗栖、 (工)多田、(生)楊、(理)平瀬

- ◆2回目：2021年11月19日(金)

幹 事	(理)平瀬
参 加 者	(工)坂倉、(工)廣畑、(生)岡咲





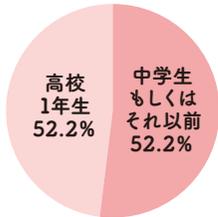
IRISでは毎年有志の広報チームが、IRISの知名度アップのために活動しています。TwitterやInstagramを使用して学外にIRISの活動を発信したり、オリジナルグッズを作製しオープンキャンパスなどのイベント時に頒布することで、活動を広く知ってもらうために役立っています。

IRIS: (工) ★柏原、(工) 森本、(工) 松永、(工) 溝奥、(生) 中山、(生) 楊、(理) 平瀬

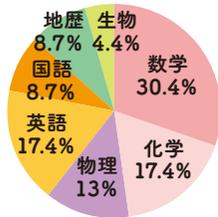


IRISメンバーに聞いてみた!

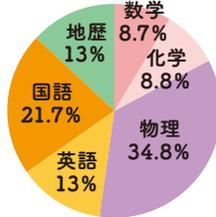
Q1 いつ理系に進学しようと思いましたが?



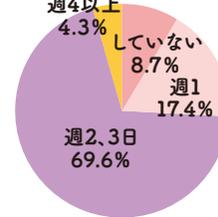
Q2 高校生の時の得意科目は?



Q3 高校生の時の不得意科目は?



Q4 バイトは週何日していますか?



オープンキャンパスなどで中高生から質問されることの多い内容をIRIS内で回答してみました!
他にも、「#IRISメンバーにきいてみた」のハッシュタグでTwitterやInstagramで掲載していますので、是非ご覧ください!

IRISから、大学院へ進む後輩へのメッセージ

- なかなか結果が出なかったりヒューマンエラーが重なるとつらくなってきますが、楽しんで研究を続けてください!
- 周りを見て焦ることは多いけど、自分のやるべきことを考えてこなしていけばいいと思います!
- 数年間研究に打ち込むという事自体が貴重な経験だと感じます。日々学びがあるのもすごく楽しいです。
- 自分の世界が学会などを通して広がります。しんどいこともあるけど、やりがいがあります!
- 勉強の得手不得手と研究ができることは別物だから是非チャレンジしてみてください!
- 自分よりもすごい人がたくさんいることに気づかされるから、さらに頑張れる。
- 研究室以外のコミュニティを作っておくと、研究がうまくいかない時でもリフレッシュできます!

IRIS広報チームコメント

【グッズ・デザイン】

研究室では、女子が実質1人の状態ということもあり、同じ理系女子と活動でき、院生生活に彩りが増えました。広報としても、グッズの案を、IRISの皆さんにお褒めいただき、光栄に思っています。

IRIS第11期生
オリジナルマスキース
デザイン作成:(工)森本



【SNS (Twitter・Instagram)】

広報の活動で学部生との座談会に参加しました。そのときに、私が担当しているIRISのTwitterを学部生が見てくれていることを聞き、とても嬉しい気持ちになりました。広報はIRISの活動を広めることが仕事であるため、それによってIRISを知ってもらったり、IRISに入りたいと思う人が増えることは自分のモチベーションになると感じています。



私は広報チームで、主にSNSの運営を担当しました! SNSは自分から発信するハードルは低い一方で、情報をより多くの人に伝えるのはなかなか難しく、日々試行錯誤しています!



私は主にSNS運営を担当しました。そして、今年度初めてInstagramを開設し、#IRISにきいてみたというアンケート企画を実施するなど、新しいことにも挑戦しました! 発信力としてはまだまだ弱い部分もありますが、少しでもIRISの存在や活動内容が広まれば嬉しいです。

IRISリーダーからのコメント

坂倉 央子【IRIS第11期生リーダー】

博士前期課程2年
所属:工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野
IRIS活動期間:9期~11期



IRISの活動に参加して、成長する機会をいただくことができました。それは活動の中で、普段の学生生活では関わりが少ない方々と関わることができたからです。小中高校生とその保護者の方々、社会人の方々や先生方、そしてIRISメンバーと関わっていく中で、科学を通して自分の知見や思いを表現することが増えただけでなく、学ぶことや刺激を受けることも多かったです。これからもIRISの活動が社会やIRIS自身にとって、魅力的で未来へつながるものであることを願っています。

廣畑 美緒【IRIS第11期生副リーダー】

博士前期課程1年
所属:工学研究科 物質・科学系専攻 化学工学分野
IRIS活動期間:11期~



私は今年度からIRISの活動に参加しました。最初は緊張や不安を感じる場面もありましたが、IRISのメンバーの皆さんやセンターの方、携わってくださったたくさんの方々のおかげで最後までやり切ることができたと思います。特に夏に開催したWEBオープンキャンパスでは、多くのIRISメンバーや大阪府立大学の学生の方と作業することができ、非常に刺激を頂くと同時に、企画リーダーを経験して少しは成長できたのではないかと思います。研究活動では、こんなにたくさんの人と関わることがあまりないので、IRISに参加して良い経験になりましたし、とても楽しかったです。

平瀬 詩織【IRIS第11期生副リーダー】

博士前期課程1年
所属:理学系研究科 生物科学専攻
IRIS活動期間:11期~



私はサイエンス・キャンパスや「未来の博士」育成ラボなど、様々な企画に参加しました。最初は初めてのことがばかりで右往左往していましたが、IRISメンバーやセンターの方、その他多くの方々のお力添えのおかげで走り抜けることができました。IRISの活動を通じて「自分自身で考え動く主体性」を学び、そして何より純粋に科学を楽しむ子供たちから、私自身が「科学の面白さ」を再認識する機会をいただきました。ここで得た経験をもとに、今後も科学の面白さを広げる活動をしていけたらと思います。

柏原 ひとみ【IRIS第11期生広報チームリーダー】

博士前期課程2年
所属:工学研究科 電気・情報系専攻 電気情報システム工学分野
IRIS活動期間:10期~11期



私がIRISに所属していた2年間は、ちょうど対面での活動が制限されていた期間でしたが、他専攻の院生や理系進学に興味をもつ中高生との交流をリモートでもつことができ、非常に有意義な時を過ごすことが出来ました。特に広報リーダーとして活動させていただいた今年度は、役職をプレッシャーに感じたこともありましたが、感謝の言葉を頂く機会も多くやりがいをもって取り組むことが出来たように思います。IRISに所属しなければ経験出来なかった貴重な経験も多く、自身の成長につなげるものが出来ました。IRISを通して得られた全てのご縁に感謝しております。

女性研究者支援センター長挨拶



工学研究科 教授
森澤 和子

「科学への夢を育て、未来へはばたく IRIS」

—大阪府立大学 理系女子大学院生チーム—

理系女子大学院生チーム IRIS (アイリス) は、大阪府立大学の女性研究者支援事業における研究者育成の取組みの一つとして2011年に結成され、本年度は第11期生31名が IRIS サイエンス・キャンパスをはじめとする科学の楽しさ・面白さを伝える様々な活動を行いました。コロナ禍において制約も多いなか、IRIS に活動の場を提供して下さった皆様、ご支援ご協力をいただいたすべての皆様に心より御礼申し上げます。

チーム名 IRIS に込められた「I am a Researcher In Science」を自負する科学への熱い思いは11年間変わらず受け継がれてきました。専門分野の異なるメンバーが、知恵を出し合い工夫を凝らして企画を立案し実施した IRIS としての経験が、メンバーの皆さんの視野を広げ、若手研究者として未来にはばたき活躍する糧となることを願っています。

IRISへのメッセージ



大阪府立大学 学長
辰巳 昌弘

● 学長から

昨年に引き続き、2021年度もコロナ禍での活動となりましたが、5月のオンラインでの任命式では、IRIS 第11期生のみなさんの顔を見ることができ嬉しかったです。

自分の裁量で自分を磨くことができるのが大学および大学院で、IRIS は、そのコミュニティの一つです。IRIS のみなさんは、サイエンス・キャンパスなどのイベントの企画・実施・運営を通じて、企画力・創造力・コミュニケーション力などを養ってきました。ここでの経験は、全てみなさんの財産になります。IRIS としての出会いに感謝し、そのご縁を大切にしてください。

11年間積み重ねてきた IRIS の活動は、学内外から高く評価されています。ますますの活躍を期待しています。



人間社会システム科学
研究科 教授
真嶋 由貴恵

● 女性研究者支援事業プログラム・ オフィサーから

今年度も引き続き、新型コロナウイルスと戦う日常でした。大学ではワクチンの集団接種が行われ、感染予防の3原則も体に染みついたのではないのでしょうか。そのような中でも、感染対策はもとより、様々な工夫をしながら後期に実施できた4回のサイエンス・キャンパス、来年度に向けた企業による学びの応援プログラムの企画、新年度開学の新たな大阪公立大学に向けたオープンキャンパスでの活動は、子どもたちや未来

女子学生への道を開くことにつながったことと思います。今年度も日経ウーマノミクス「SDGs 座談会発表コンテスト」では大阪市立大学とのコラボで住友電気工業優秀賞を授賞するなど、目覚ましい活躍がなされました。ピンチのときこそチャンスととらえ、前進してください。さらにその時には一人でもよいので仲間と一緒にいくとよいと思います。IRIS 11期生に心からのエールをお贈りします。



研究推進機構
特認准教授
異 真理子

● 女性研究者支援センター コーディネーターから

私は女性研究者支援センターの一員として、2011年の立ち上げから IRIS の活動を見守ってきましたが、いまだに彼女たちの発想の豊かさや行動力には驚かされます。

大学統合に向けた第11期生での新しい試みとして、日経ウーマノミクスのコンテストやオープンキャンパスを、大阪市立大学と共催しました。感染対策で対面での打ち合わせができない中、IRIS は色々と工夫しながら、大阪市立大学の学部生・大学院生と協力して企画を練り上げ、段取りよく進めてくれました。さすが、IRIS !

春からは「大阪公立大学の IRIS」となりますが、第11期生が撒いた種は、そこでも花を咲かせてくれるはず。IRIS のこれからの活躍も、期待しています。

● IRIS 発足から11年間の足跡

IRIS 発足

- サイエンス・キャンパスの実施開始
- 企業訪問の実施
● 高校生向け理系女子座談会の開催

2011年

IRIS 10周年

- 前期学長顕彰受賞
● 第5回・澤柳政太郎記念
● 東北大学
● 男女共同参画奨励賞受賞
- 日経ウーマノミクス
● SDGs 座談会発表コンテスト
● プロジェクト
● 住友電気工業優秀賞受賞
- 日経ウーマノミクス
● フォーラム
● フレゼンテーションコンテスト
● 住友電気工業特別賞受賞

2018年

2020年

2021年

2011年に発足した IRIS の活動は、小中学生向け実験教室である「サイエンス・キャンパス」の活動から始まりました。その後、高校生に向けた理系女子座談会、さらに企業で理系女性のキャリアについて学ぶ企業訪問、日経ウーマノミクス・プロジェクトへ参加し受賞するなど、年々活動の幅を広げています。

少しでも興味を持った理系女子のあなた！新しい歴史を私たちと作りませんか？

大阪府立大学 女性研究者支援センター

〒599-8531 堺市中区学園町1番1号(中百舌鳥キャンパスC4棟)
TEL・FAX (072)254-9856
E-Mail w-support@ao.osakafu-u.ac.jp
URL http://genki.osakafu-u.ac.jp/



活動報告集編集委員
IRIS 第11期生
柏原ひとみ・廣畑美緒
女性研究者支援センター
元家瑞月
発行：2022年2月